

# NEW HORIZON3 Unit0 TFQA&文法問題解説

## TF 1

show は見せるという動詞です。is showing で「見せている」という意味になります。

光太は map (地図) と table (表) を Look! (見て!) と言っているのです、答えは T です。

\* 模範解答の答えが間違っていました。すみませんでした。

## QA 1

カナダはどこにあるか、という質問です。答えを Canada is ~と始めている人が多かったのですが、Canada は it に置き換えられることも押さえておきましょう。質問の主語が1人の人の場合は、he や she にスムーズに置き換えられるようになってきました。主語が人以外の場合に、単数なら it、複数なら they になることも確認しておいてください。

## QA 2

カナダの人口を聞かれています。本文中には、Its population is ~とありました。この Its は「その、そのの」という意味で、ここでは「カナダの」という意味です。なじみのある It's (アポストロフィのついた形) は it is の短縮形で its とは別の単語です。書き間違えないように注意しましょう。

ただし、「カナダの人口」自体を it で置き換える場合には、population を含まない It's ~と答えることもできます。少し混乱しやすいところなので、授業でも説明したいと思います。

## QA3

光太が何をしたいか、という質問でした。本文中では、I want to ~ となっていますが、このまま I と答えると、あなたが光太である、ということになってしまうので、He に書き換えましょう。この時、主語が「I, you 以外の単数」になるので、動詞の形も変わります。I は He に変えたけれど、want に s をつけるのを忘れた、という人が多かったですね。さらにもう一か所、myself の形も変わるのです。「光太自身」という意味なので、「私自身」ではなく、「彼自身」 himself になるのに注意です。ここまでばっちり答えられた人は素晴らしい!

## 単語の確認(3)

約 2000 人の人 → about two ( thousand ) people となります。

two の後ろなので、thousand に s をつけている人もいたのですが、200 という時も two hundred と s が付きませんよね。それと同じで、s がつきません。ただ、thousands of ~、「何千もの」→「たくさん」 という表現があり、このときは s がつくので注意してくださいね。

## 単語の確認(4)

「私が自分で~した」という時、myself を使います。QA の3と同じで、主語が I でなくなると、~ self の形も変わっていきます。彼女自身、私たち自身、といった表現も確認しておきましょう。

<復習課題> 前回と同様。全文訳と音読練習に取り組みましょう。

<追加応用課題>

- ① 右側の訳文を見ながら、英文を言ってみる/B ノートに書いてみる。
- ② 英作文チャレンジ:「~自身で」という文を書いてみる。私自身だけでなく、彼自身、彼女自身も。
- ③ 教科書の本文を参考に、自分で1つ国を選び、紹介文を書いてみる。

★読んでわかったことを実際に使ってみると、自分の力になります。ぜひ取り組んでみましょう。